

# VR (バーチャルリアリティ) 転墜落事故体験

ザ エクスペリエンス オブ スリップ アンド ファールダウン アクシデント バイ バーチャル リアリティ

The Experience of “Slip & Fall-Down Accidents” by Virtual Reality.

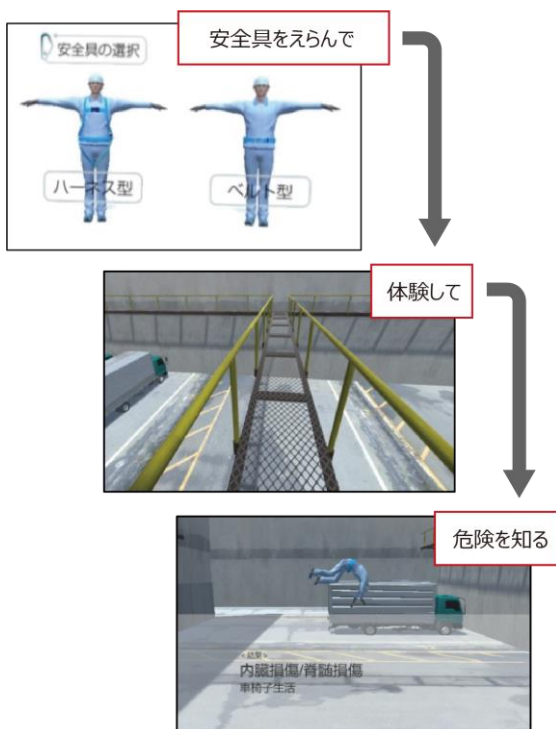
参考出展

## 課題と効果

- 現状の転墜落事故防止のための危険体感教育は、受講者への転落体験実施は危険なため、ビデオ学習やマネキンの投げ落としを行うことで、落下の危険を学習させている。
- VRと体験機（視覚+体感）を合わせた危険体感教育は、擬似的な転落体験が危険を自分ゴト化することで、危険感受性を高めることができる。

## 概要

高所作業において命を守るために欠くことができない安全具についての理解を深めるために、VR（バーチャル・リアリティ）でその必要性と正しい装着方法を体感していただけます。ヘッドマウントディスプレイ（HMD）を利用することで、その場にいながら実体験に近い高所作業の状況と不意の事故を再現することができます。VRによる視覚・聴覚・触覚を通じて、潜む危険と適切な安全具の重要性を体感し深いご理解をいただくことを目指しています。



コンテンツ制作：富士通デザイン株式会社



ハード作製：株式会社富士通研究所

フロントテクノロジー研究所  
UXソリューションプロジェクト  
担当：石月 ishizuki@jp.fujitsu.com